

2023年度

佐賀大学総合型選抜Ⅰ試験問題

芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科
地域デザインコース

小論文及び

プレゼンテーション資料作成

注意事項

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 問題の解答は、別に指示がある場合を除き、所定の解答欄に記入すること。
- 3 問題について、疑義がある場合は、手を挙げて質問を行うこと。
- 4 その他、監督者の指示に従うこと。

小論文・プレゼンテーション資料作成に関する注意事項

- 1 配布物は以下の8点です。
小論文及びプレゼンテーション資料の問題冊子1冊、小論文解答紙1枚、小論文下書き用紙1枚、プレゼンテーション資料作成用イラストレーションボード1枚、白紙1枚（プレゼンテーション資料作成用下書き用紙）、黒・赤・青のペン3本
- 2 小論文とプレゼンテーション作成は同じ時間に行います。それぞれの時間配分は自由とします。
- 3 イラストレーションボードには表と裏があります。受験番号を記入する面が裏です。表面にプレゼンテーション資料を作成してください。書き間違えた場合は、裏面を使用しても構いません。その場合は、使用しない面には大きく全面に×印をつけてください。
- 4 問題冊子、小論文下書き用紙、そしてプレゼンテーション資料作成用下書き用紙の3つは回収しますので、午前の試験終了後から13:15まではそれらを見ても構いません。メモをしてもかまいません。ただし、その他の参考資料を見ることはできません。
- 5 試験時間中（プレゼンテーション及び試問終了まで（昼食時間も含む））は、私語をしないでください。試験室から出ることはできません。なお、トイレを申し出たい人や体調が悪くなった人は手を挙げ、監督者の指示に従ってください。

昔話「大きなかぶ」に関連する、次の質問に答えなさい。

かぶを抜くことに成功した、おじいさん、おばあさん、孫、犬、猫、ねずみの「大きなかぶ」チーム。

協力して同じ目標に向かう姿勢が評価され、様々な課題を解決してほしいという依頼がやってきています。

問1

「大きなかぶ」チームが解決するのにふさわしい現代の課題とは何ですか。あなたの考えを小論文用紙に800字程度でまとめてください。なお、「大きなかぶ」チームが取り組むのが適切だと考える理由も説明してください。

問2

昔話には教訓やメッセージが含まれています。「大きなかぶ」では、「多様な背景を持つメンバーが協力し、同じ目標に向かうこと」の大切さが説かれます。

あなたが問1でまとめた課題が、絵本化されることになりました。あなたは原作者として、物語の全体像を審査員の前で発表します。以下の①②③をすべて満たすように構成し、プレゼンテーション資料用紙に絵と文章で表現してください。

- ① 「大きなかぶ」チームが問1の課題に取り組み、結論にたどりつくまでの物語を作成し、要約して300字程度でまとめてください。なお、結論部分には物語にふさわしい「教訓やメッセージ」を設定してください。
- ② ①の物語の最大のハイライト部分をイラストにまとめ、絵を書いてください。
- ③ ①の物語に絵本調のタイトルをつけてください。

(この問題は、絵の巧拙を問うものではありません)